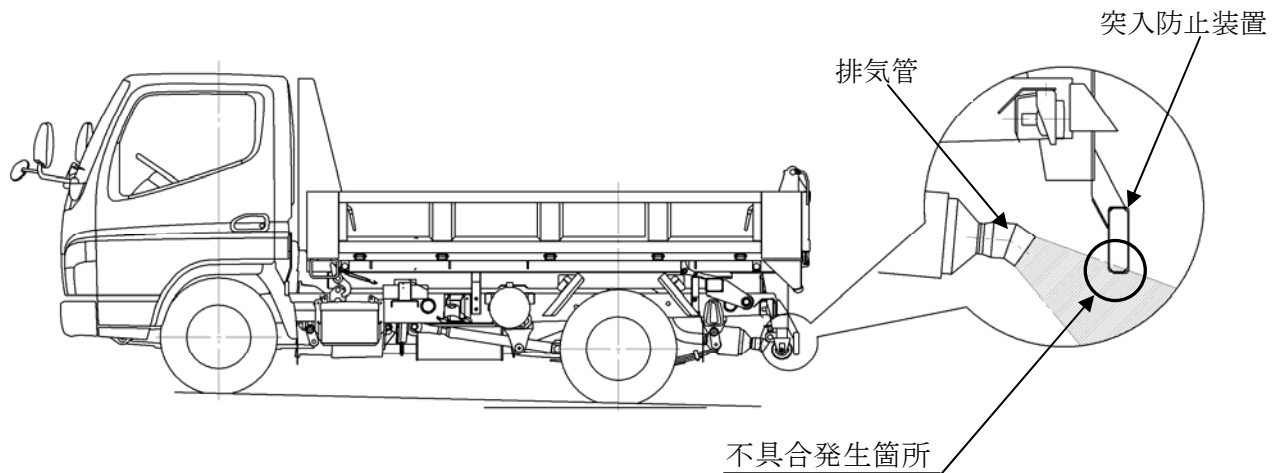


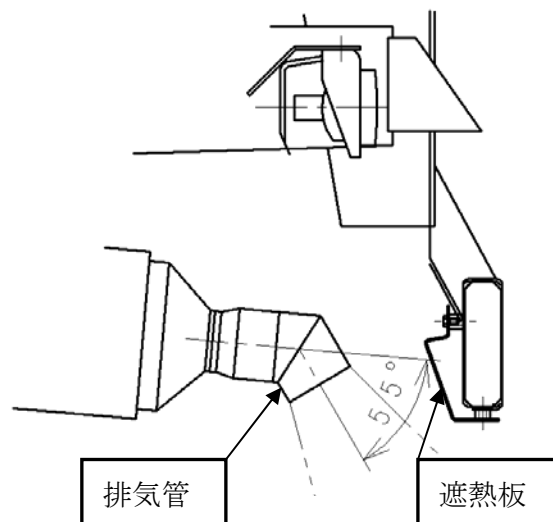
改善箇所説明図



排気管の向きが不適切なため、停車した状態で粒子状物質低減装置（DPF）の再生時に排気ガスにより突入防止装置が過熱されるものがある。そのため、歩行者等が誤って突入防止装置に触れた場合に火傷するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、排気管の向きを変更するとともに、突入防止装置に遮熱板を追加する。



注：□ は変更及び追加部品を示す。

識別：改善実施済車には、突入防止装置の右端前面に黄色のペイントを塗布する。